

よしやるぞ！北海道会 必達 6,743社！

2019年9月5日現在

TKC北海道会では、TKCモニタリング情報サービス（MIS）推進プロジェクトを発足し、全国20地域会の中で18位という実践社数、実践件数を劇的に上昇させるべく、支部対抗戦を企画いたしました。ぜひ多くの皆様に参画いただきますよう、ご案内いたします。

1位 空知支部 102%

2位 帯広支部

3位 釧路支部

TKC北海道会
会長 田中 裕之

	実績	目標	進捗率
空知支部	289	282	102%
帯広支部	748	934	80%
釧路支部	139	189	74%
北見支部	56	101	55%
函館支部	114	245	47%
札幌東支部	888	2035	44%
札幌西支部	505	1493	34%
小樽支部	78	257	30%
苫小牧支部	90	329	27%
旭川支部	182	722	25%
稚内支部	34	156	22%
合計	3123	6743	46%

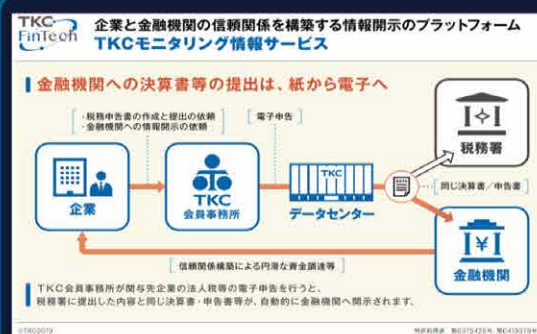
※実績、目標とも社数です。

TKC会計人として、目標達成の
先にあるもっと大きなものの
ために**爆発的**な普及・推進を！

MISプロジェクトリーダー-本間 貴久

「TKCモニタリング情報サービス」

中小企業金融における税理士の役割を果たすため、TKC会員事務所が作成した申告書や決算書を「TKCモニタリング情報サービス」で金融機関へ提供し、関与先企業と金融機関の情報の非対称性を緩和する。当サービスの推進を通じて、関与先企業の資金調達力の強化に貢献できると共に、金融機関と強固な信頼関係を構築することが可能となる。実践事務所の裾野を拡大し、実績を積み上げることで、中小企業支援の担い手として最も相応しいのは税理士であることを金融機関のみならず、政界・官界・学会、企業経営者等に普及・浸透させる。



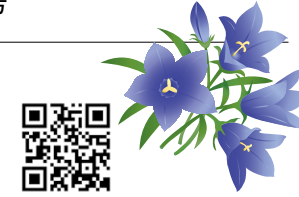
TKCモニタリング情報サービスでご不明点がありましたら、担当SCGサービスセンターまでお問合せください。

TKC北海道

かいほう 2019.9.20
第232号

TKC北海道会広報委員会

札幌市中央区北3条西3丁目1札幌北三条ビル4階
TEL(011)222-8505 FAX(011)222-8622
http://www.tkc.jp/hokkaido



発行責任者/田中 裕之 編集責任者/坂本 文彦 印刷所/株式会社メディアプラネット



Chance, Change and Challenge
TKC HOKKAIDO



北央信用組合との調印式

CONTENTS

- 第46回TKC全国役員大会
～会計で会社を強くする新時代！未来につなぐキックオフ～ 02
- 副会長を退任して 札幌東支部 斎藤雅昭 04
- 副会長に就任して 札幌西支部 小中昌幸 05
- 第7回TKC東北会&北海道会の情報交換会 06
- FX4クラウドプレミアムセミナー2019開催 07
- 経営支援実務研修会 08
- 北央信用組合との覚書調印式 09
- TKC活動にメリットを求めるのですか？
～MISの爆発的な普及を目指して～ 10
- TKCモニタリング情報サービスNEWS 12
- 早期経営改善計画策定支援NEWS 14
- 支部例会・研修会だより 16
- 北海道会会務動向 28
- TKC経営支援セミナー2019開催事務所一覧表 28
- 令和元年書面添付実績件数 30
- スープカレーは本懐、そこに萌えんとは、君 32
- あの人は今 33
- リレーエッセイ「時・空・人」 34
- 帰ってきた けんたの業務日誌 35
- 活動予定カレンダー 36
- 会員動向 37
- 編集後記 37
- よしやるぞ！北海道会 必達6,743社！ 38
- eひと・eはなし
- 苫小牧支部/石田 政士 15
- 空知支部/八幡 吉昭 29

第46回TKC全国役員大会

～会計で会社を強くする 新時代！未来につなぐキックオフ～

7月11日（木）・12日（金）の両日にわたって、第46回全国役員大会が東京の帝国ホテルを舞台に、開催されました。

全国役員大会は、年に一度、北は北海道会から南は九州会の地域会の会長をはじめ多くの役員が一堂に会する大イベントです。北海道会からは田中裕之会長をはじめ総勢34名が参加しました。

1日目：式典、会長講演、レセプション

定刻の13時、2F孔雀の間にて、式典はオープニングビデオの上映から始まり、出席者による国歌斉唱で幕が開きました。大石尚彦大会委員長の開会の辞の後、物故者への黙祷、そして、大会主催者を代表して、坂本孝司TKC全国会会長のあいさつがありました。そこでは、この大会の3つの目的（①TKC全国会の結成目的を確認する ②TKC全国会の運動方針を確認する ③TKC会計人の存在を社会にアピールする）について、話されました。

その後は塩崎恭久衆議院議員（代読）、前田泰宏中小企業庁長官、神津信一日本税理士会連合会会長、日本公認会計士協会関根愛子会長（東京会峯岸芳幸会長代読）による来賓の祝辞がありました。次第は委嘱状授与、飯塚毅賞の発表を経て、正副会長会からの報告へと続きました。

原田伸宏TKC全国会副会長から、「第3ステージ運動方針の確認・進捗状況」を中心に報

告がなされました。

その中で職業会計人が勝ち残るための3つの条件（①組織化 ②社会の納得 ③現在の業務への適応・新しい業務の開始）について

話され、特に社会への納得を得るために、モニタリングサービスを通して、金融機関との連携を強化すること、これが行政等から大きな期待を寄せられていると述べて「まずは、オールTKCが一丸となってTKCモニタリング情報サービス24万件を達成しましょう」と締めくくりました。

続いて、角一幸株式会社TKC代表取締役社長によるTKC報告では、まず、TKCモニタリング情報サービスの進捗状況が報告され、「この推進こそ

が、金融機関に根深くある決算書の不信感を払しょくする絶好の機会であることを理解して、一緒に頑張っていきましょう」と力強く話されました。併せて、TKCが電子帳簿ソフト法的要件認証の取得第1号となったこと、FXシリーズのクラウド化の具体的なスケジュールなど、今後のTKC会計人にとって、大変重要な事項が報告されまし



原田副会長



角社長

た。

最後に、来年の全国役員大会がTKC近畿兵庫会で行われるとの発表があり、これをもって式典は終了しました。

式典終了後、場所を3F富士の間に移し、坂本会長による「税理士の未来～新たなプロフェッショナルの条件～」と題した講演がありました。



坂本会長

その講演の中で坂本会長は、「『信頼性の高い決算書』によるモニタリング情報サービスの爆発的普及は、金融機関との協働・連携を実質的なものに変化させるチャンスである。その礎となるのが、税理士の4大業務展開の根幹をなす会計帳簿であり、その信頼性を確保するためには①適切な記帳 ②税理士による巡回監査 ③適切なシステムが必要である。これらはTKC全国会であり、株式会社TKCの活動である。とすると、モニタリング情報サービスは今まで成し得てきたことの出口であり、集大成である」という話をされました。

会長講演の後は、再び会場を2F孔雀の間に移し、レセプションが開催されました。会場ではアトラクション等の催し物もありましたが、何といてもここは帝国ホテル、料理は天下一品、参加者たちは心行くまで料理を堪能したようでした。

2日目：全体研修会

2日目の全体研修会は遠藤俊英金融庁長官の基調講演で始まりました。講演は「地域にお



遠藤長官

ける金融仲介機能の十分な発揮と外部専門家に期待される役割」をテーマに約1時間お話しされました。

遠藤長官はその中で、「金融庁は不良債権問題と金融危機の収束が中心的な課題であった発足当時とは大きく変化している。現在は事業性評価、生産性向上、顧客と共に成長する持続可能なビジネスモデルの実現などへ大きくシフトチェンジしている。その中で地域金融機関や外部専門家、特に税理士には大きな期待を寄せている」と、講演を終えられたその足で次に向かわれるぎりぎりの時間まで熱く語られていました。

基調講演の後、全国役員大会の最後には「TKCモニタリング情報サービス」で信頼性の高い決算書を提供する意義と題して、パネルディスカッションが開催されました。

コーディネーターを加藤恵一郎TKC全国会副会長が務め、パネリストに森俊彦金融庁参与、西野英文株式会社常陽銀行常務取締役、高



シス研LIVE NEWS

柳裕久浜松磐田信用金庫副理事長、金成祐行TKC全国会書面添付推進委員会副委員長の4名を迎え、大変豪華なパネルディスカッションとなりました。

様々な立場から「モニタリング情報サービス」についての話がありましたが、印象的だったのが、外部の方、特に金融機関の現役の方の「モニタリング情報サービス」の積極的な活用状況と今後に寄せる期待がひしひしと感じられる、そ

んなディスカッションでした。

最後になりますが、今回の全国役員大会の様子はProFITおよびオンデマンド研修において、配信されております。現在のTKCの方向性、税理士の役割が分かる非常に役に立つ内容となっておりますので、ご覧になってください。また、生涯研修の受講時間にもカウントされますので、最後に付け加えさせていただきます。

(広報委員長 坂本 文彦)



副会長を退任して 札幌東支部 斎藤 雅昭

千葉寛樹会長の時に1期2年、加藤恵一郎会長の時に4期8年、田中裕之会長の時に1期2年、計6期12年副会長を務めさせていただきました。その間、TKC北海道会の会務、そしてTKC全国会の委員会に参画し、北海道会や全国会のTKC会員の皆様にいろいろ教えていただきました。今の自分があるのも一期一会で誠実にお付き合いいただいた皆様のおかげです。ありがとうございました。

また、会務活動において大過なく役員として会務運営できたのも、会員の皆様のおかげです。感謝申し上げます。

最後になりますが、田中会長をはじめ役員皆様のリーダーシップで、税理士業界の発展と

TKC会員の進むべき道を示いただくことをお願い申し上げます。

これよりは立場は変わりますが、北海道会の活動の応援をしていくことをお誓いして、退任のあいさつとさせていただきます。

略歴

平成7～11年度	ニューメンバーサービス委員長
平成12～13年度	副会長
平成14～15年度	創業・経営委員長
平成16～20年度	理事
平成21～30年度	副会長
平成27～28年度	北海道研修所長
令和元年度～	相談役

副会長に就任して 札幌西支部 小中 昌幸

7月より、TKC北海道会副会長に就任しました札幌西支部の小中昌幸でございます。平成12年入会后、札幌西支部支部長、巡回監査・事務所経営委員会委員長、システム委員会委員長を担当してまいりました。

副会長として担当させていただく委員会は、ニューメンバーサービス委員会（鈴木圭介委員長）、企業防衛制度推進委員会（八森恵一委員長）、共済制度等推進委員会（村岡学委員長）、いずれも新任の若い委員長です。

ニューメンバーサービス委員会は、会員増強と入会5年以内の会員フォローを支援します。ニューメンバーズフォーラム2020 in 札幌が来年開催される予定です。

企業防衛制度推進委員会は、新規加入関与先の完全防衛をスローガンに、あらゆる人的リスクに対応した保障額の充足と法人・個人を対象としたすべての関与先への実践、加入関与先の拡大を目標にしています。

共済制度等推進委員会は、小規模企業共済制度、中小企業倒産防止共済制度、中小企業退職金制度を推進します。令和元年12月までに小規模企業共済実践会員数の増加を目標としています。

今、TKCシステムには追い風が吹いています。

① TKCモニタリング情報サービス（MIS）
コピーの手間が省けるという利便性だけでなく、信頼性を担保した決算書であることを金融機関が識別することが可能となります。

② JIIMA認証を受けたTKC自計化システム電子帳簿保存法に完全対応します。

③ 令和2年9月、いよいよFXシリーズがクラウド化します。

追い風が逆風にならないよう、今こそTKC会員全員でこれらを推進していきましょう。

TKC全国会の重要な理念は、「職業会計人の職域防衛と運命打開」です。「TKCはあれこれ目標を示すが、戸惑う、迷惑」という声も聞かれますが、MISは品質の高いサービスを提供できる事務所へと改善できるチャンスです。TKC北海道会全事務所が、クラウド化が加速する時代、新たな変化に適応し社会の期待に応えましょう。

田中裕之会長体制2期目となった今期、「TKCのビジネスモデルが成功の鍵になる」を標榜し東奔西走される会長を、他の4人の副会長と共にしっかりサポートしていきたいと思います。

第7回TKC東北会&北海道会の情報交換会

日時 7月5日(金)

場所 ホテルニュー水戸屋(秋保温泉)

出席者

東北会

会長 中田 庄吾	副会長 武田 亨	副会長 天口 信裕
副会長 後藤 俊朗	副会長 居川 孝男	副会長 今 良暢
前研修所長 成瀬 廣	次期副会長 高橋 喜晃	研修所長 丹治 洋
総務委員長 高田 哲也		

北海道会

会長 田中 裕之	副会長 岩本 敏美	副会長 本間 貴久
副会長 木村 聡	副会長 佐藤 伸泰	副会長 小中 昌幸
巡回監査・事務所経営委員長 遠藤 成紀	研修所長 菅野 浩	

(敬称略・順不同)

内容

当情報交換会は、今回で7回目となります。当日は、両地域会よりTKC全国会第3ステージ重点運動テーマに関する取り組み内容や未来塾、プレミアムセミナーの開催状況についてそれぞれ事例の共有が行われました。

その後、TKCモニタリング情報サービス推進について情報交換が行われ、両地域会における現状の取り組み状況について情報共有されると共に、現状の課題や今後の金融機関との連携などについて議論されました。

また、本年の両地域会の対抗戦内容について協議され、本年12月末時点におけるTKCモニタリング情報サービス実践件数の6月末実績からの伸び率で競われることが決定されました。

情報交換会後、懇親会が開催され、両地域会の交流がさらに深まりました。

(北海道SCGサービスセンター センター長 森脇 一光)



FX4クラウドプレミアムセミナー2019 開催

7月4日(木)、ホテルモントレエーデルホフにてFX4クラウドプレミアムセミナー2019が開催されました。

講師にはTKC東北会システム委員長である青木宏之会員をお招きし、FX4クラウド推進による事務所経営のノウハウについてご講義いただきました。また推進事例として税理士法人ひまわりの佐藤明彦事務長よりご講演いただきました。セミナー当日は、会員、職員あわせて69名の方にご参加いただき大盛況に開催されました。

青木会員の講演では、FX4クラウドの活用だけでなく、事務所経営のノウハウも教えていただきました。具体的な決算業務の流れ、利用しているツール、関与先との契約書の内容なども公開いただきました。FX4クラウドの推進も進んでおり、特に仕訳連携やMR設計ツールを活用し、関与先ごとにオーダーメイドで推進・提案をしているのが関与先に喜ばれている秘訣だと感じました。

佐藤事務長からは具体的な推進事例のお話しをいただきました。参加者からは「FX4クラウド導入の過程が分かり大変参考になった」と好評の声が多数あり、私も関与先のニーズに早期

対応することの重要性を再認識しました。

【最後に】

仕訳は「入力するもの」から「読み込んで確認するもの」に変化しています。キャッシュレス化が進み、世の中の流れは今後ますます読み込みが普通になると思われます。その時代の流れを一番生かせるのがFX4クラウドです。

FX4クラウド活用研究会は定期的に開催されています。私も研究会に何度も参加し、参考になったことがたくさんあります。

是非、ご参加されてはいかがでしょうか？

(システム委員長 吉田 幸広)



2019年「経営支援実務研修会」開催報告

～TKC会計人が行う認定支援機関の実務～

この度の研修では約40名の方にご参加いただきました！
ご参加ありがとうございました。

開催日 2019年7月22日（月）
開催場所 ACU—A 大研修室1606

今回の内容

- I. 税理士の4大業務とTKC全国会の取り組み
- II. 大同生命DVD講座2019
- III. 認定支援機関の役割
- IV. 事業承継支援の実務と個人版事業承継税制
- V. 金融機関の最新情報
- VI. 「TKCモニタリング情報サービス」活用のポイント
- VII. TKC経営支援セミナーを開催しよう！



講師：市川善明先生

～市川先生ご講義より～

1. 税理士の4大業務とTKC全国会の取り組み
TKCシステムの活用と月次巡回監査の完全実施をすることで事実に基づいた会計帳簿を作成することが可能となります。それが職業会計人の役割であり、またその業務が社会に対して正しく認識されることが重要です。
2. 認定支援機関の役割
認定支援機関は中小企業に対し、経営支援・経営助言をすることが求められており、特例事業承継税制等の優遇制度活用の必要性が高まっています。認定支援機関として企業の財務管理体制を構築するとともに、経営計画や資金調達力の向上のための関係性の構築が求められています。
3. 金融環境の最新情報
金融検査マニュアルの廃止により、過去の財務状況などの事後的・画一的な方法から、将来獲得するキャッシュフローを評価する方法に変化する可能性があります。その為に将来キャッシュフローと負債を分けて考える中で、正常運転資金の確保手段として短期継続融資を利用することで資金繰りの支援を行うことが必要となります。
4. 「TKCモニタリング情報サービス」活用のポイント
TKCモニタリング情報サービス（以下 M I S）の活用により、粉飾決算に悩む金融機関は、電子申告と同時に決算書が送られることで税務署に提出されたものと必ず同じ決算書が手に入ることに大きな期待をしています。M I Sによって「信頼性の高い決算書」を大量に提供して、金融機関に「信頼性の高い決算書は識別可能である」ということを認知していただきましょう。

**関与先企業向け「TKC経営支援セミナー」の
開催をご検討ください！**

TKC北海道SCGサービスセンター



北央信用組合様とTKC北海道会 「中小企業・小規模事業者の持続的成長発展」 に関する覚書調印式開催報告

■日時 令和元年8月20日（火）15:00～16:00

■場所 北央信用組合 本店会議室

■出席者

北央信用組合

理事長 林 伸幸 様
専務 理事 渡辺 欣也 様
常務 理事 堀江 隆 様
総合企画部長 川島 淳一 様
審査部次長 紺野 裕 様

TKC北海道会

会長 田中 裕之 会員
支部長 山谷 謙太 会員
中小企業支援
委員長 市川 善明 会員
事務局 局長 前田 稔
(株)TKC 森脇 一光

(調印式)



(トップ対談)



- ・調印式では北央信用組合林理事長、TKC北海道会田中会長より
今回の覚書締結を受け、中小企業・小規模事業者への持続的成長支援に
関して、より一層相互の協力関係を強化していきたいとあいさつされました。
- ・今回の覚書締結を受け、9月2日（予定）より北央信用組合において
TKCモニタリング情報サービスが開始されます。
- ・TKCモニタリング情報サービスについて北央信用組合からも高い期待を
いただいています。

TKC活動にメリットを求めるのですか？

～MISの爆発的な普及を目指して～

この度、MISプロジェクトリーダーに就任いたしました札幌東支部の本間貴久です。ご存知の通りTKC全国会では、モニタリング情報サービス（以下MIS）の爆発的な普及を目的とした活動を行っています。

北海道会も他の地域会と同様に巡回監査・事務所経営委員会、理事会、株式会社TKCが中心となり知恵を出し合い活動を行ってきましたが、進捗状況は思わしくなく、特に札幌東西支部と旭川支部の大規模支部の普及が進んでいない現状です。

そこで、北海道会も全国に遅れを取らないよう、プロジェクトを立ち上げ、先の3支部を重点支部とし、より一層の推進を目指して行くこととなりました。

プロジェクトの主な活動は、今、いかにMISの普及が重要であるかを認識していただき、そして、多くの会員そしてクライアントに実践していただくことです。

具体的には、支部長をはじめ各支部の影響力のある会員にプロジェクトメンバーになっていただき、①会員への活動（会員一人ひとりに必要性を理解していただく活動）②金融機関への活動（必要性を理解していただく活動）、この2つを中心に活動をしていきます。

◎TKCが先陣を切った電子申告で何が変わったのですか？

MISが普及しない理由はいくつか存在するのですが、私自身の疑問と考えを述べます。先ず推進しない理由の一つに、

「メリットが感じられない」

という声が聞こえてきます。

「TKC 全国会が掲げている活動にメリットを求めるのでしょうか？」

会員は、全国会の活動内容をしっかりと理解して同じ方向を見るべきではないでしょうか？平成20年、「紙から電子へ」申告が変わった時を思い出してください。今まで紙で提出していた申告書・決算書が電子で申告できるようになり、何が変わりましたか？

今では当たり前の電子申告、当時、会員からは「紙で充分、メリットが感じられない」「まだ早い、誰かがやり始めたらやる」「税務署から頼まれたらやる」「税務署のために何でやらないとならない」等の声がありました。

「デメリットはありましたか？」

「今でも税務署のためにやっているのですか？」

私は、TKCが先陣を切らなかったら、こんなに早く電子申告が定着しなかったと思っています。もしかすると失敗したかとも考えます。

また、国税との関係が大きく変わったのもこ

の時期だと思います。国、地方公共団体と接する機会と言えば、税務調査か協議会という、どちらかと言えば敵対する場面が主だったと思います。それが、共に協力をして電子申告の普及のために活動するという関係が構築された時期だったと思いませんか？国とTKC全国会の関係が良い方向に変化して、TKCという組織の存在が認められたと時期だったと思いませんか？

◎今度は金融機関との関係を変える時期です

われわれが作成する申告書・決算書は、金融機関から正しい・正確なモノとして見られているのでしょうか？残念ながら必ずしも“そう”とは見られていないようです。

「なぜ、『正しい・正確なモノ』と見られていないのでしょうか？」

「見られるためにはどうすればよいのでしょうか？」

金融機関の方とお会いすると、「会計事務所が作成する決算書は3つ（①税務署提出用 ②金融機関提出用 ③経営審査用）あるのですよね？」と、過去の悪しき慣習を話される方がいらっしゃるようです。「いつの話をしているのでしょうか？」と言いたくなるのですが、これがまだまだ現実だと思います。

われわれが責任を持って作成する申告書・決算書は「正しい・正確なモノ」なのでしょうか？

「税理士が作成し、署名しているのだから正しい」と金融機関が判断してくれるのでしょうか？

それはこちら側の勝手な思い込み、偏った考えではないのでしょうか？

「税務・会計を知らない人間が作成した決算書」

「原始記録も確認しない根拠のない数字が羅列されている決算書」

「決算月になって過去の月まで遡及して作成された決算書」等

証拠・証言がなければ判断は不可能ではないでしょうか？「金融機関に信じてもらわなくても問題はない」と言い切る会員もいると思いますが、われわれの業界の未来を考えると今がチャンスだと思いませんか？

MISというツールで、これだけ金融機関と親密な関係が築けるようになっていくのが、TKC全国会を理解してもらう、そしてわれわれの決算書がどのように作成され、正確な決算書であることを理解してもらうチャンスではないでしょうか？

もう一度質問します。

「会員事務所が MIS を利用する目的はあるのでしょうか？」

「MIS は誰かにメリットがあるのでしょうか？」

「金融機関が TKC と提携し、MIS を導入し始める理由はどこにあるのでしょうか？」

坂本孝司全国会会長は、「社会の納得」という言葉を会員に発してくれます。われわれの業務、活動を納得してもらえ、納得させなければならない社会はどこでしょう？TKCの活動は一部の会員だけで行うものではありません、一部の会員だけで社会を納得させることなど不可能です。一万を超える会員が同じ方向に進むことによって目的を達成するものと考えます。

活動の原点は、「職域防衛」と「運命打開」です。是非とも活動を理解してMISの爆発的な普及・推進をお願いいたします。

（MISプロジェクトリーダー 本間 貴久）

1.TKCモニタリング情報サービス採用金融機関

■北海道内金融機関■

1	北海道銀行
2	北洋銀行
3	道南うみ街信用金庫
4	北海道信用金庫
5	苫小牧信用金庫
6	旭川信用金庫
7	北空知信用金庫
8	空知信用金庫
9	北門信用金庫
10	稚内信用金庫
11	帯広信用金庫
12	北見信用金庫
13	渡島信用金庫
14	網走信用金庫
15	北星信用金庫
16	空知商工信用組合
17	釧路信用金庫
18	十勝信用組合
19	大地みらい信用金庫



■都市銀行等■

1	三菱 UFJ 銀行
2	りそな銀行
3	三井住友銀行
4	楽天銀行
5	商工組合中央金庫
6	日本政策金融公庫
7	北海道信用保証協会

■道内に支店がある他県の金融機関■

1	北陸銀行
2	みちのく銀行
3	秋田銀行
4	第四銀行
5	スルガ銀行
6	七十七銀行

2.TKCモニタリング情報サービス実践事務所

No	支部	所在地	事務所名	会員名
1	札幌東	札幌市東区	あらい税理士事務所	荒井 利幸
2	札幌東	札幌市東区	税理士法人五十嵐会計事務所	五十嵐勝義
3	札幌東	札幌市東区	市川会計事務所	市川 善明
4	札幌東	札幌市中央区	税理士岩崎公治事務所	岩崎 公治
5	札幌東	札幌市豊平区	岩田税理士・社労士事務所	岩田 圭史
6	札幌東	札幌市東区	岩本敏美税理士事務所	岩本 敏美
7	札幌東	札幌市東区	宇野恵理税理士事務所	宇野 恵理
8	札幌東	札幌市豊平区	大林慎一税理士事務所	大林 慎一
9	札幌東	札幌市東区	小田川繁税理士事務所	小田川 繁
10	札幌東	札幌市北区	税理士法人札幌北会計事務所	梶原 宏
11	札幌東	札幌市中央区	税理士法人加藤会計事務所	加藤恵一郎
12	札幌東	札幌市豊平区	税理士法人金坂会計事務所	金坂 和正
13	札幌東	札幌市厚別区	あすか税理士法人	川股 修二
14	札幌東	札幌市北区	公認会計士小島史資事務所	小島 史資
15	札幌東	札幌市白石区	小平康夫税理士事務所	小平 康夫
16	札幌東	札幌市東区	小林崇税理士事務所	小林 崇
17	札幌東	札幌市白石区	斎藤雅昭税理士事務所	斎藤 雅昭
18	札幌東	札幌市豊平区	坂本文彦税理士事務所	坂本 文彦
19	札幌東	札幌市北区	税理士法人日本アシスト会計	佐々木忠則
20	札幌東	札幌市北区	税理士法人アカシヤ総合事務所	佐々木俊幸
21	札幌東	札幌市中央区	佐藤敏明税理士事務所	佐藤 敏明
22	札幌東	札幌市中央区	札幌あおい税理士法人	佐藤 伸泰
23	札幌東	札幌市中央区	佐藤博嗣税理士事務所	佐藤 博嗣
24	札幌東	札幌市白石区	清宮純税理士事務所	清宮 純
25	札幌東	札幌市豊平区	税理士法人アグス平岸事務所	千葉 寛樹
26	札幌東	札幌市中央区	税理士法人アグス大通事務所	塚田 修治
27	札幌東	札幌市豊平区	出口秀樹税理士事務所	出口 秀樹
28	札幌東	札幌市東区	寺田勉税理士事務所	寺田 勉
29	札幌東	札幌市豊平区	戸井敏夫税理士事務所	戸井 敏夫
30	札幌東	石狩郡当別町	富山昇公認会計士事務所	富山 昇

No	支部	所在地	事務所名	会員名
31	札幌東	札幌市北区	税理士法人NS 会計中川・佐々木事務所	中川 一俊
32	札幌東	札幌市白石区	中川信喜税理士事務所	中川 信喜
33	札幌東	札幌市厚別区	税理士法人エンカレッジ中田事務所	中田 浩貴
34	札幌東	札幌市東区	中村秋市税理士事務所	中村 秋市
35	札幌東	札幌市豊平区	成田明税理士事務所	成田 明
36	札幌東	札幌市豊平区	早坂福芝税理士事務所	早坂 福芝
37	札幌東	札幌市北区	橋爪昌之公認会計士事務所	橋爪 昌之
38	札幌東	札幌市東区	FUJITA 税理士法人	藤田 時人
39	札幌東	札幌市北区	藤本康男税理士事務所	藤本 康男
40	札幌東	札幌市豊平区	藤谷満雄税理士事務所	藤谷 満雄
41	札幌東	札幌市白石区	星加大介税理士事務所	星加 大介
42	札幌東	札幌市東区	税理士法人本間会計事務所	本間 貴久
43	札幌東	札幌市清田区	前田泰則税理士事務所	前田 泰則
44	札幌東	札幌市中央区	丸山昭一税理士事務所	丸山 昭一
45	札幌東	札幌市豊平区	南優香税理士事務所	南 優香
46	札幌東	札幌市北区	宮下直樹税理士事務所	宮下 直樹
47	札幌東	札幌市中央区	柳橋税務会計事務所	柳橋 琢磨
48	札幌東	札幌市北区	柳川会計事務所	柳川 英雄
49	札幌東	札幌市東区	税理士法人空の色	山口和佳子
50	札幌東	札幌市中央区	山美幹生税理士事務所	山美 幹生
51	札幌東	札幌市清田区	横山知明税理士事務所	横山 知明
52	札幌東	札幌市南区	米澤篤志税理士事務所	米澤 篤志
53	札幌東	札幌市中央区	李香純税理士事務所	李 香純
54	札幌西	札幌市中央区	税理士法人池脇会計事務所	池脇 昭二
55	札幌西	札幌市中央区	石川透税理士事務所	石川 透
56	札幌西	札幌市中央区	上原貢税理士事務所	上原 貢
57	札幌西	札幌市中央区	浦田敏仁税理士事務所	浦田 敏仁
58	札幌西	札幌市西区	税理士・社会保険労務士・行政書士堀名事務所	堀名 和広
59	札幌西	札幌市中央区	税理士法人エンカレッジ	遠藤 成紀
60	札幌西	札幌市中央区	税理士法人あかり会計中央事務所	大塚 克幸

No	支部	所在地	事務所名	会員名
61	札幌西	札幌市西区	大沼宏税理士事務所	大沼 宏
62	札幌西	札幌市中央区	岡崎正毅税理士事務所	岡崎 正毅
63	札幌西	札幌市中央区	朝日税理士法人	小川 裕也
64	札幌西	札幌市中央区	税理士法人川井会計	川井 一男
65	札幌西	札幌市中央区	税理士法人さっぽろ経営センター	川端 忠範
66	札幌西	札幌市中央区	國分敬祐税理士事務所	國分 敬祐
67	札幌西	札幌市中央区	税理士法人小中会計	小中 昌幸
68	札幌西	札幌市中央区	小林税務会計事務所	小林 康弘
69	札幌西	札幌市中央区	近藤税務会計事務所	近藤 勝美
70	札幌西	札幌市手稲区	佐藤寿志税理士事務所	佐藤 寿志
71	札幌西	札幌市中央区	菅原一朗税理士事務所	菅原 一朗
72	札幌西	札幌市中央区	杉村弘幸税理士事務所	杉村 弘幸
73	札幌西	札幌市中央区	鈴江誠税理士事務所	鈴江 誠
74	札幌西	札幌市中央区	高野一夫税理士事務所	高野 一夫
75	札幌西	札幌市中央区	税理士法人高橋会計事務所	高橋 徳友
76	札幌西	札幌市中央区	税理士法人田中会計事務所	田中 裕之
77	札幌西	札幌市中央区	税理士法人バンチャーパートナーズ総合事務所	谷水 千晶
78	札幌西	札幌市中央区	中川雄介税理士事務所	中川 雄介
79	札幌西	札幌市中央区	税理士法人常見会計	中村新太郎
80	札幌西	札幌市中央区	西野尾嘉拓税理士事務所	西野尾嘉拓
81	札幌西	札幌市中央区	橋本雄三税理士事務所	橋本 雄三
82	札幌西	札幌市中央区	はちもり会計事務所	八森 恵一
83	札幌西	札幌市中央区	税理士法人幌西会計	平田 清悦
84	札幌西	札幌市中央区	税理士法人あかり会計	堀内鶴次郎
85	札幌西	札幌市中央区	スズカ税理士法人	松本 剛明
86	札幌西	札幌市中央区	三上税務会計事務所	三上 香織
87	札幌西	札幌市西区	税理士法人共栄会計	宮崎 知行
88	札幌西	札幌市西区	村岡学税理士事務所	村岡 学
89	札幌西	札幌市中央区	森下税務会計事務所	森下 敏美
90	札幌西	札幌市中央区	八島依子税理士事務所	八島 依子
91	札幌西	札幌市中央区	山下静江税理士事務所	山下 静江
92	札幌西	札幌市西区	山田めぐみ税理士事務所	山田めぐみ
93	札幌西	札幌市中央区	税理士法人すずらん総合マネジメント	山谷 謙太
94	小 樽	小樽市	澤田忠宏税理士事務所	澤田 忠宏
95	小 樽	小樽市	税理士法人中央会計事務所	杉下 清次
96	小 樽	岩内郡岩内町	西正則税理士事務所	西 正則
97	小 樽	虻田郡倶知安町	税理士事務所アームズ会計士	藪内 英利
98	函 館	函館市	大原章敬税理士事務所	大原 章敬
99	函 館	函館市	奥山昌弘税理士事務所	奥山 昌弘
100	函 館	函館市	北川勝弘税理士事務所	北川 勝弘
101	函 館	函館市	後閑税理士事務所	後閑 慶子
102	函 館	北海道八雲町	千田浩文税理士事務所	千田 浩文
103	函 館	函館市	長田栄吾税理士事務所	長田 栄吾
104	函 館	函館市	中村博信税理士事務所	中村 博信
105	函 館	函館市	税理士法人西谷会計事務所	西谷 裕幸
106	函 館	函館市	野呂豊税理士事務所	野呂 豊
107	函 館	函館市	税理士法人アグス函館事務所	蛭子井眞市
108	函 館	北斗市	細川拡厚税理士事務所	細川 拡厚
109	函 館	茅部郡森町	松山高治税理士事務所	松山 高治
110	函 館	函館市	三浦晃税理士事務所	三浦 礼二
111	苫小牧	苫小牧市	猪股冬樹税理士事務所	猪股 冬樹
112	苫小牧	浦河郡浦河町	小泉統邦税理士事務所	小泉 統邦
113	苫小牧	苫小牧市	税理士法人とまこまい総合会計	小林 史郎
114	苫小牧	室蘭市	駒井桂同税理士事務所	駒井 桂同
115	苫小牧	苫小牧市	湯谷和彦税理士事務所	湯谷 和彦

No	支部	所在地	事務所名	会員名
116	帯 広	帯広市	梅田勇税理士事務所	梅田 勇
117	帯 広	帯広市	さくら税理士法人	小田切章裕
118	帯 広	帯広市	税理士法人あおぞら会計事務所	河合 敏
119	帯 広	広尾郡広尾町	木下利夫税理士事務所	木下 利夫
120	帯 広	帯広市	来海会計事務所	来海 有起
121	帯 広	帯広市	佐藤信祐税理士事務所	佐藤 信祐
122	帯 広	帯広市	税理士法人さずな会計事務所	白岩 征之
123	帯 広	中川郡本別町	砂原会計事務所	砂原 政広
124	帯 広	帯広市	関税理士事務所	関 有紀子
125	帯 広	帯広市	税理士法人竹川会計事務所	竹川 博之
126	帯 広	帯広市	谷本倍規税理士事務所	谷本 倍規
127	帯 広	河東郡音更町	てるい会計事務所	照井 直樹
128	帯 広	帯広市	朝日税理士法人帯広事務所	東城 敬貴
129	帯 広	帯広市	中井会計事務所	中井 宏
130	帯 広	河西郡芽室町	長田勇一税理士事務所	長田 勇一
131	帯 広	帯広市	干場慎也税理士事務所	干場 慎也
132	帯 広	帯広市	松田孝志税理士事務所	松田 孝志
133	釧 路	厚岸郡厚岸町	池田治税理士事務所	池田 治
134	釧 路	釧路市	伊藤文彦税理士事務所	伊藤 文彦
135	釧 路	釧路市	北山幸徳税理士事務所	北山 幸徳
136	釧 路	釧路市	税理士法人トップマネジメント	甲賀 伸彦
137	釧 路	釧路市	税理士法人タックス総合経営研究所	近藤 康範
138	釧 路	釧路市	鈴木圭介税理士事務所	鈴木 圭介
139	旭 川	旭川市	税理士法人薄井会計	薄井タカ子
140	旭 川	旭川市	税理士法人エール旭川	尾田 俊雄
141	旭 川	名寄市	朝日税理士法人名寄事務所	加藤 一博
142	旭 川	旭川市	金谷博光税理士事務所	金谷 博光
143	旭 川	士別市	税理士法人神田税理士事務所	神田 将吾
144	旭 川	深川市	税理士法人小島会計	小島 拓也
145	旭 川	旭川市	朝日税理士法人旭川事務所	實吉 孝範
146	旭 川	名寄市	税理士法人下田総合事務所	下田悦津夫
147	旭 川	旭川市	税理士法人カムイ会計	高橋 慎吾
148	旭 川	旭川市	多田陽平税理士事務所	多田 陽平
149	旭 川	旭川市	ふたば税理士事務所	西 康子
150	旭 川	旭川市	能任利明税理士事務所	能任 利明
151	旭 川	旭川市	税理士法人北都会計	渡辺 祐吉
152	北 見	北見市	伊東隆志税理士事務所	伊東 隆志
153	北 見	紋別市	井山等税理士事務所	井山 等
154	北 見	網走郡美幌町	菅原雅之税理士事務所	菅原 雅之
155	北 見	北見市	中島茂幸税理士事務所	中島 茂幸
156	北 見	網走市	税理士法人オホーツクネクスト経営会計	南都 正弘
157	北 見	網走市	税理士法人北翔会計	藤原 誉康
158	空 知	岩見沢市	亀山泰幸税理士事務所	亀山 泰幸
159	空 知	岩見沢市	税理士法人TACS	木村 聡
160	空 知	滝川市	斎藤恵美子税理士事務所	斎藤恵美子
161	空 知	滝川市	税理士法人エルムパートナーズ	坂本 和繁
162	空 知	岩見沢市	東海林直彰税理士事務所	東海林直彰
163	空 知	岩見沢市	鳴海敏郎税理士事務所	鳴海 敏郎
164	空 知	滝川市	八幡税理士事務所	八幡 吉宣
165	空 知	岩見沢市	税理士法人ひまわり	山田 和訓
166	稚 内	稚内市	蝦名朗太税理士事務所	蝦名 朗太
167	稚 内	稚内市	田村栄章税理士事務所	田村 栄章

TKC北海道会 早期経営改善計画策定支援NEWS

令和元年8月2日版

TKC北海道会 会員各位

平成29年5月29日より早期経営改善計画策定支援が開始されました。当事業は、中小企業や小規模企業が、認定支援機関の支援を受けて、経営改善計画を策定し、金融機関に提出することで自己の経営の見直しと早期の経営改善を促すものです。認定支援機関の使命として、当事業を積極的に実践することで、関与先の業績管理体制を整えていきましょう。

TKC北海道会では、全認定支援機関登録事務所が、当事業を実践することを目指して活動します。その一環として、早期経営改善計画策定支援実践事務所一覧を定期的に会員事務所に発信いたします。是非、取組みを開始しましょう！
TKC北海道会 会長 田中 裕之

現在、北海道内の申請実績496件に対し446件を
TKC会員事務所が実践されています。

早期経営改善計画策定支援実績事務所一覧

【令和元年8月2日現在・順不同・敬称略】

No	支部	事務所所在地	事務所名	会員名	No	支部	事務所所在地	事務所名	会員名
1	札幌東	札幌市東区	市川会計事務所	市川善明	28	札幌西	札幌市西区	山田めぐみ税理士事務所	山田めぐみ
2	札幌東	札幌市中央区	税理士岩崎公治事務所	岩崎公治	29	札幌西	札幌市中央区	税理士法人すずらん総合マネジメント	山谷謙太
3	札幌東	札幌市豊平区	岩田税理士・社労士事務所	岩田圭史	30	函館	函館市	北川勝弘税理士事務所	北川勝弘
4	札幌東	札幌市東区	岩本敏美税理士事務所	岩本敏美	31	函館	函館市	長田栄吾税理士事務所	長田栄吾
5	札幌東	札幌市中央区	税理士法人加藤会計事務所	加藤恵一郎	32	函館	函館市	野呂豊税理士事務所	野呂豊
6	札幌東	札幌市厚別区	あすか税理士法人	川股修二	33	函館	北斗市	細川拓厚税理士事務所	細川拓厚
7	札幌東	札幌市白石区	小平康夫税理士事務所	小平康夫	34	函館	茅部郡森町	松山高治税理士事務所	松山高治
8	札幌東	札幌市中央区	札幌あおい税理士法人	佐藤伸泰	35	苫小牧	苫小牧市	湯谷和彦税理士事務所	湯谷和彦
9	札幌東	札幌市白石区	清宮純税理士事務所	清宮純	36	旭川	深川市	税理士法人小島会計	小島拓也
10	札幌東	札幌市東区	寺田勉税理士事務所	寺田勉	37	旭川	旭川市	税理士法人カムイ会計	高橋慎吾
11	札幌東	札幌市白石区	中川信喜税理士事務所	中川信喜	38	旭川	旭川市	ふたば税理士法人	西康子
12	札幌東	札幌市厚別区	税理士法人エンカレッジ中田事務所	中田浩貴	39	旭川	旭川市	税理士法人たいせつ	渡辺亨
13	札幌東	札幌市東区	FUJITA 税理士法人	藤田時人	40	旭川	旭川市	税理士法人北都会計	渡辺祐吉
14	札幌東	札幌市北区	藤本康男税理士事務所	藤本康男	41	稚内	稚内市	田村栄章税理士事務所	田村栄章
15	札幌東	札幌市東区	税理士法人本間会計事務所	本間貴久	42	北見	網走市	税理士法人オホーツクネクスト経営会計	南都正弘
16	札幌東	札幌市厚別区	税理士法人アンビシャス・パートナーズ	森下浩	43	空知	滝川市	大林強税理士事務所	大林強
17	札幌東	札幌市中央区	山美幹生税理士事務所	山美幹生	44	空知	滝川市	斎藤恵美子税理士事務所	斎藤恵美子
18	札幌西	札幌市中央区	税理士法人池脇会計事務所	池脇昭二	45	空知	滝川市	税理士法人エルムパートナーズ	坂本和繁
19	札幌西	札幌市西区	税理士・社会保険労務士・行政書士蛇名事務所	蛇名和広	46	帯広	帯広市	税理士法人あおぞら会計事務所	河合敏
20	札幌西	札幌市中央区	税理士法人エンカレッジ	遠藤成紀	47	帯広	帯広市	来海会計事務所	来海有起
21	札幌西	札幌市中央区	朝日税理士法人	小川裕也	48	帯広	中川郡本別町	砂原政広	砂原政広
22	札幌西	札幌市中央区	税理士法人小中会計	小中昌幸	49	帯広	帯広市	税理士法人竹川会計事務所	竹川博之
23	札幌西	札幌市中央区	鈴木康弘税理士事務所	鈴木康弘	50	帯広	帯広市	中井会計事務所	中井宏
24	札幌西	札幌市中央区	税理士法人高橋会計事務所	高橋徳友	51	釧路	釧路市	税理士法人トップマネジメント	甲賀伸彦
25	札幌西	札幌市中央区	税理士法人田中会計事務所	田中裕之	52	釧路	釧路市	税理士法人タックス総合経営研究所	近藤康範
26	札幌西	札幌市中央区	戸井正人税理士事務所	戸井正人	53	釧路	釧路市	鈴木圭介税理士事務所	鈴木圭介
27	札幌西	札幌市中央区	税理士法人常見会計	中村新太郎					

1. 事務所名掲載の条件

- (1) ProFITの「利用申請受理通知」の報告を実施していること。
- (2) 「利用申請受理通知」の報告にて「TKC会報の実践事務所一覧への掲載」及び「TKC全国会HPの実践事務所一覧への事務所名掲載」を承諾していること。

※事務所名掲載を希望されない場合は、ProFITにて承諾にチェックを入れないようにしてください。

2. 当資料は、前週の金曜日に集計し毎週月曜日に発信させていただきます。

TKC北海道会

中小企業支援委員会／システム委員会／巡回監査・事務所経営委員会

eひと・eはなし



第2ステージシンガポール表彰旅行に参加して



苫小牧支部

石田 政士
Masashi Ishida

皆さん初めまして。
苫小牧支部に所属となりました、あすか税理士法人苫小牧の石田政士と申します。平成31年1月24日に税理士登録をし、TKC北海道会には平成

31年3月1日に入会させていただきました。TKC会員としてこれから頑張っていく所存ですので、皆さま今後ともよろしくお願いいたします。

さて、このように税理士としてもTKC会員としても第一歩を踏み出したばかりの私なのですが、なんと6月5日(木)～9日(日)の5日間で行われた、「TKC全国会 第2ステージ シンガポール表彰旅行」に会社を代表して参加させていただきました。これはひとえに会社の皆の頑張りの賜物であるのはもちろんですが、私をその受賞者(会社の代表者)としてシンガポールに気持ちよく送り出してくれた会社の両代表にも深く感謝するところ

であります。

表彰旅行には妻と5歳の娘を連れて行きました。長く苦しい税理士試験の受験中、本当に家族には我慢と迷惑をかけましたので、恩返しの意味も含めての旅行となりました。シンガポールでは、宿泊するホテルがバスの窓から見えた瞬間からその風貌?に度肝を抜かれ、屋上のプールではリゾート感満載の風景に妻も娘も大興奮で、特に夜はプールから見える街並みがすごく幻想的でとても印象深かったです。

最終日の夜の合同懇親会では、第3ステージキックオフとしてシンガポール宣言がなされました。第2ステージはいわば連れてきてもらった表彰旅行ですので、第3ステージは私の頑張りで同僚をハワイ(第3ステージの旅行先)へ送り出すという気概を持って頑張っていこうと強く決意した次第であります。

余談ですが、うちの娘が帰国後しばらくTKCを連呼していました。恐らく意味は分からず言っていたと思うのですが、恐るべきTKC全国会!といったところでしょうか…。





支部例会・研修会だより

FROM OBIHIRO, OTARU, KUSHIRO, ASAHIKAWA, SORACHI, HAKODATE, SAPPORO NISHI



事務所経営セミナー

7月8日(月)、帯広支部例会・事務所経営セミナーが開催されました。帯広支部会員16名、提携協定企業9名、未入会税理士3名が参加されました。

帯広支部例会には、佐藤伸泰副会長にお越しいただき、TKC北海道会の重点活動であるTKCモニタリング情報サービスを中心に情報提供いただきました。

河合敏支部長からは、TKCモニタリング情報サービス帯広支部独自施策「プロジェクトM934」目標達成に向けた方針が示されると共に、同サービスをTKC帯広支部の標準業務とすべく支部会員へさらなる取り組みを促されました。

また今回、例会に併せて事務所経営セミナーが開催されました。講師として、札幌東支部南優香会員をお招きし「私の事業継承～事業継承プログラムを実践してみて～」をテーマにご講演

いただきました。南会員の事務所継承に向けた取り組みや実際に継承していく中での苦労話、事務所経営に関する取り組みなどを余すことなくご紹介いただきました。南会員におかれましてはお忙しい中、素晴らしい講演をありがとうございました。

(帯広支部 中井 宏)



南会員



プロジェクトM934 ～帯広支部は今、闘う!!

今TKCでは、何はさておきモニタリング情報サービスという状況ですが、当事務所においても、銀行とバチバチ戦ってきたベテラン職員の中には「決算書というものは、銀行が下さいと言ってきて、初めて出すものであって、そうでなければ、提出したい経営者なんていない!しかも、企業が出すならともかく、会計事務所が出すなど、以ての外だ!」という声もあります。

しかし、時代は変わりました。金融機関と会計事務所がタッグを組んで、中小企業を支援するという三位一体の考え方からすれば、モニタリング情報サービスによる、正確でスピーディーな

決算書の提出は、銀行と関与先の信頼を深め、さらにTKC会計事務所の存在感をアピールできる絶好のチャンスです。

そこで今、帯広支部においては、河合敏支部長の号令の下、「プロジェクトM934」という施策を行っております。8月までに、934社の申し込みを実現すべく、時に自腹でお菓子を配りながら、残り258社(8月8日現在)というところまで来ました。モニタリング情報サービスの爆発的な普及を目指し、帯広支部一丸となって、頑張っております。

(帯広支部 中井 宏)

過去の『かいほう』が読めます。(214～231号)

「TKC 北海道会」と検索するか、表紙または右のQRコードからアクセスして下さい。

(広報委員会)





支部例会・研修会だより

FROM OBIHIRO, OTARU, KUSHIRO, ASAHIKAWA, SORACHI, HAKODATE, SAPPORO NISHI



総会報告

7月27日(土)午後12時より町の寿司において、第45回定期総会を開催しました(出席会員6名、委任状出席4名)。また来賓として田中裕之会長、本間貴久副会長、小中昌幸副会長、前田稔局長、TKCから森脇一光センター長、肥田木知夏センター長代理、大同生命から内藤達哉本部長、西原嘉孝支社長、小川真史課長、積水ハウスからシャーマン事業担当の佐藤公哉氏、大和ハウスから竹内一峰営業推進室課長にご出席いただきました。

総会において、平成30年度事業報告、収支計算書および令和元年度事業計画案、収支予算案が承認されました。また次期役員案も承認され、次期支部長に西正則会員が引続き就任し、その他の役員も決定しました。

総会終了後、懇親会を行い、昨年に続き小樽

潮祭りに参加するため浴衣に着替え、午後4時頃、梯団「TKC北海道会小樽支部」はスタート会場を出発しました。暑い中を約1時間半市内を練り歩き、その後恒例の打ち上げ会を開催し楽しい夜になりました。ご参加いただいた皆さま、大変ありがとうございました。

(小樽支部 副支部長 鈴木 崇史)



総会、秋季大学実行委員会

8月2日(金)、釧路支部総会、秋季大学実行委員会が開催されました。総会では、上程された議案が滞りなく可決されました。北海道会本間貴久副会長にお越しいたぎ、TKC北海道会の重点施策となっているTKCモニタリング情報サービスの活動について説明と、釧路支部会員へのさらなる普及に向けた期待の言葉をいただきました。

現在、釧路支部では10月4日(金)に開催される秋季大学に向けて、月に一度のペースで実行委員会を開催し、北海道会の会員の皆さま、職員の皆さまをいかにおもてなしするかを打ち合わせています。今回の実行委員会では、懇親会における料理の品数から内容、特別講演・基調講演に関する調整等、参加される皆さまにご満足いただけるよう知恵を出し合っております。

この「かいほう」が発行される頃には、秋季大

学が無事開催され、参加される皆さまが大満足していただけるよう、最後の準備を精一杯していることと思います。北海道会田中裕之会長をはじめ、副会長・委員長の会員の方々におかれましては、秋季大学に向けた準備などご協力ありがとうございます。

(帯広センター長 中原 洋一)





支部例会・研修会だより

FROM OBIHIRO, OTARU, KUSHIRO, ASAHIKAWA, SORACHI, HAKODATE, SAPPORO NISHI



第47回定期総会

8月2日(金)、星野リゾートOMO7旭川において、木村聡副会長にご臨席いただき、会員出席20名、委任状12名で第47回定期総会が開催されました。

総会に先だって、午後1時30分から「2019年経営支援実務研修会」が市川善明中小企業支援委員長に講師をしていただき、会員13名職員9名が出席して開催されました。

認定支援機関の役割・事業承継税制・金融機関の最新情報・TKCモニタリング情報サービスなど、盛りだくさんの研修内容で、今後の事務所体制の構築に有意義な研修を受講することができました。

午後4時から総会が開会され、島田康弘支部

長のあいさつの後、西康子副支部長から総会成立報告があり、総会議長に藤原清見会員、議事録署名人に多田陽平会員が選ばれ、議案審議に入りました。

第1号議案「平成30年度 事業報告並びに収支決算承認に関する件」、第2号議案「令和元年度 事業計画(案)並びに収支予算(案)承認に関する件」につきましては、リスマネの関係での質疑がありましたが、満場一致で承認可決されました。



第3号議案「TKC北海道会旭川支部役員改選に伴う選任に関する件」については、役員選考委員会の佐竹美一委員長から委員会の審議経過について説明があり、満場一致で選任され、島田支部長の下、役員体制が整いました。

その後の報告事項の中で、木村副会長より北海道会の取り組みについて、農業経営研究会が発足すること、TKCモニタリング情報サービスの取り組み、プロジェクトを結成したことなどが報告されました。そして、支部からは秋季大学への取り組み、次回の例会は、支部レクと合わせて行うことが報告され閉会いたしました。

総会終了後の懇親会では、来賓20名にご臨席をいただき、島田支部長と木村副会長のあいさつの後、北洋銀行旭川支店常務執行役員細野拓朗支店長に乾杯の発声をいただき開宴となりました。

終始和やかな歓談の後、大同生命の西原嘉孝支社長に締めの発声をいただき閉宴となりました。

当日は「旭川夏まつり」が開催されており、三々五々、夜店?に繰り出したようです。

(旭川支部 舟橋 馨)





支部例会・研修会だより

FROM OBIHIRO, OTARU, KUSHIRO, ASAHIKAWA, SORACHI, HAKODATE, SAPPORO NISHI



定期総会、システム研修、会長講演を実施

定期総会

**事務所の業務品質向上と
経営基盤の強化を目指そう！**
== 会員一人ひとりの活躍が即、
支部活動の結果に表れる ==

～15会員中10会員出席、支部定期総会終了～

空知支部は、8月5日（月）16時10分から岩見沢市コミュニティプラザにおいて令和元年度の定期総会を開催しました。道会からは田中裕之会長にお越しいただき、「会長講話」をお願いしました。ありがとうございました。

また、旭川センターからは金子輝一郎センター長、坂部健太郎様、小竹要様に、そして大同生命から西原嘉孝支社長、空知担当東俊兵課長にご出席いただきました。ありがとうございました。

なお、会員の総会出席者は、15名中10名（66.7%）でした。



総会風景

【令和元年度事業計画】

●基本方針

TKC全国会の基本理念、北海道会の方針、目標に則り、全会員が連携し諸施策を計画・実行することによって、会員事務所の業務品質の向上と経営基盤の強化を目指す。

●重点施策（抜粋）

TKC北海道の平均より下回っている自計化率、会計要領の適用、KFS実践割合、一気通貫割合の向上を目指しつつ、以下の施策の取り組みを強化すると共に、「TKCモニタリング情報サービス」の普及拡大に積極的に取り組む。

- TKCモニタリング情報サービスの推進
- 巡回監査の完全実施と書面添付の推進
- 早期経営改善計画策定事業への取り組み
- 企業防衛（特にJ・T・M）・リスマネ・共済事業の推進
- KFS友の会と企業防衛友の会との相乗効果を図る

●活動目標

- 巡回監査率80%達成に向けての情報交換と取り組み
- 書面添付企業目標（監査担当者新規1件）達成に向けての情報交換と取り組み
- 自計化システム導入目標達成に向けての情報交換と取り組み
- 継続MAS予算登録企業目標達成に向けての

情報交換と取り組み

- 中小会計要領適用企業目標達成に向けての情報交換と取り組み

●行事予定

- 元年8月……支部総会、研修会①
- 元年9月12日…他支部訪問
税理士法人・エンカレッジ
- 元年11月……例会①金融協議会、研修会②
- 元年12月……例会②、研修会③
- 2年4月……例会③企業防衛推進友の会、
例会④、研修会④KFS友の会、企業防衛
キックオフ

新企業防衛推進委員長に斎藤恵美子会員 巡回監査・事務所経営委員長に八幡吉昭会員

役員選任につきましては、一部補充が承認されました。すでに、TKC北海道会の「かいほう」でご承知のことと思いますが、当空知支部から北海道会の役員に4名の会員が就任されています。大活躍中です。

副会長：木村聡会員

書面添付推進委員長：坂本和繁会員

支部長：山田和訓会員 理事：斎藤恵美子会員



山田支部長

会員一人ひとりの活躍が即、 支部活動の結果に表れる

～山田和訓支部長あいさつ要旨～

支部長になって1期2年が過ぎました。役員大会では、全国会の坂本孝司会長や金融庁の遠藤俊英長官の講演を拝聴しました。坂本会長からは税理士の四大業務（税務・会計・保証・経営助言）を通じた運命打開と職域防衛の話を、遠藤長官からは地域活性化に向けた各地域の取組事例や地域金融機関における課題と税理士との連携の話などをお聞きして、今われわれを取り巻く環境がどのようになっているのか、教えられると同時にTKC全国会が進めている各施策の基本理念を知ると共に、今、なぜTKCモニタリング情報サービスや書面添付・自計化の推進なのかについて理解しました。（一部省略）

当空知支部は会員15名、事務所数では12名と非常に小さな支部です。会員一人ひとりの活躍が即、支部活動の結果に表れます。皆さまのより一層のご理解とご協力をお願いいたします。



研修会風景



システム研修

会長講話

職業会計人の職域防衛と運命打開

＝目指すべき理想像

税理士の4大業務

＝税務、会計、保証、経営助言

～田中裕之会長講演～

研修会の第1部は、TKC旭川センターの金子センター長を講師に「TKCシステムの新機能の提供予定」について、①事務所向けシステム、②関与先向けシステム、③大企業向けシステムに区分して説明をいただきました。

第2部は、田中会長から、まず、TKCのおかれている環境について説明をいただきました。一民間団体に金融庁長官がお出でくださり講話をすること自体、われわれの職業が注目されており、すごいことであると述べられました。

続いて、「職業会計人の職域防衛と運命打開」と「税理士の4大業務など」について、親切に熱意を込めて講演していただきました（会員・職員30名参加）。



田中会長

「職業会計人の職域防衛と運命打開」

理想像を目指すための方法論は、時代背景的な「場の条件」（場の特定、参加者の条件、役割期待）によってその変化を免れません。

すなわち、税理士の「職域防衛・運命打開」は税理士業務の「本質的な性格と目的」を明確化したうえで、時代背景的な「場の条件」を踏まえて「税理士界が勝ち残り、成長するための必要条件」を探索し続けることによってのみ実現されるのです。（出典：坂本孝司著「税理士の未来」、2019年、はじめに）

懇親会

恒例の懇親会は、田中会長を囲んで和やかに実施しました。（13名参加）



懇親会風景
（空知支部 谷 勲）



第46回定期総会報告－出席率4年連続100%－

8月19日（月）午後4時半より、フォーポイントバイシェラトン函館において、TKC北海道会函館支部の第46回定期総会が行われました。

私は昨年8月にTKCに入会しましたので、定期総会に出席するのは初めてでありました。初めに定期総会に先立ち記念写真撮影が行われました。なるべく目立たないようにしていたつもりですが、体が大きいので、相当面積を占めていることでしょう。

そしてまず驚いたのは、この定期総会の出席率が、4年連続100%であるということです。これは全国でもなかなかない数字だと伺っております。新参者でも身が引き締まる思いです。先輩方の事績を守り、引き継いでいくのは、後輩の大切な務めです。身が引き締まります。

第1号議案（平成30年度の事業報告並びに決算報告承認の件）については、各委員長より詳細な報告が行われ、また決算報告も問題なく承認されました。

第2号議案（令和元年度の事業計画案並び

に収支予算案承認の件）については、今年度の計画や予定の表明がなされ、収支予算案の提示がなされました。

収支予算案に関しては、第50回の記念定期総会に向けての予算付けやTISC見学会の旅費補助につき質問がなされました。

第3号議案（支部役員の改選並びに会務分担承認の件）においては、役員等の重任と異動の報告を承認。私も企業防衛副委員長に任命され、また身が引き締まります。

その後は各委員会報告、道会報告、SCG報告、大同生命報告、その他報告事項が行われ、あっという間に定期総会は終了してしまいました。

昨年TKCに入会し、以後の例会にもなるべく欠かさず出席していて感じたのは、会合の中身が濃いなぁということです。

報告やスピーチにしても、とかく冗長になりがちなのは理解しているつもりですが、TKCの会合においては、実に無駄がありません。そのぶ





支部例会・研修会だより

FROM OBIHIRO, OTARU, KUSHIRO, ASAHIKAWA, SORACHI, HAKODATE, SAPPORO NISHI



ん、集中しなければなりません、実にいい時間を過ごしていると感じております。

幸いなことに私はまだそこまで話す機会に恵まれておりませんが、その時が来た暁には、必要最低限の内容を、小粋なジョークをはさみなが

ら報告したいと思います。

なお、その後に行われた懇親会も盛況のうちに終了したことは、いうまでもありません。

(函館支部 三浦 礼二)



役員会・例会・研修会・懇親会

8月23日(金) TKPガーデンシティ札幌駅前にて、札幌西支部の役員会・例会・研修会が行われました。

役員会では、前期の活動報告と、今期の事業計画(案)および予算(案)について議論が行われました。札幌西支部は、例会の出席率の低さがかつてからの懸念事項になっています。これまで西支部では、足を運びやすいように、例会・研修会・懇親会を連続で行うようスケジュールを組んできましたが、西支部以外の他の研修会などのスケジュールも配慮し、より出席しやすいスケジュールを工夫していきます。

例会、今回は19名の出席でした。まだ出席したことのない会員、足が遠のいている会員に改

めて説明すると、現在の札幌西支部の例会は、会員の近況報告を中心にコミュニケーションを高めて、役に立つ情報交換の会、税務にこだわらないお悩み相談の会にもなるよう行っています。最低限の業務連絡はあるものの、より役に立つ、より心に響く会にしようと努めています。

今回については、夏ということもあり、お子様の話が多かったです。独り身の会員からは、結婚相談所のお話も。雇用の悩み相談も定番ですが、海外の会計事務所の現状についても話がでます。今回も、報酬の話から、プレゼンテーションの大事さまで語られました。さまざまな情報交換をし、事務所を改善していくことで、TKC

モニタリング情報サービスの充実にもつながると思います。

続いて、研修会が行われました。今回は小川裕也会員のケースメソッドです。朝日税理士法人として、日本全国に提携し、北海道内でも札幌を本部とし、名寄、旭川にも営業所を持っています。今年は帯広にも事務所を構えました。道内の主要都市には支店を置きたいという目標をお持ちです。提携する日本全国の「朝日税理士法人」を入れると事務所の規模は非常に大きくなります。

小川会員からは、朝日税理士法人の成り立ちから、現状抱える悩みまでいろいろな話がありました。規模の大小にかかわらず、やはり雇用・独立といったことは頭の痛い話ですね。営業活動に関しても、コネのない小川会員がどうやってここまで来たか語られましたが、その秘訣は研修参加者のみぞ知ることにしておきます。

全国展開ということで、大規模な東京、横浜の事務所についても話されました。大事なポイントは、戦略を立てて、研修会を開き、お客様を掴むプレゼンテーションを行うということでした。

今回の例会・研修会では、プレゼンテーションの大事さを再認識しました。役員の間では、今後の研修に「プレゼンテーション研修」はどうかという話にもなりました。

研修会の後は、懇親会が行われ、屈託のないさまざまな意見が交わされました。役立つ話から、どうでもいい楽しい話まで、盛り上がったことは間違いありません。

まだ出席したことのない会員、足が遠のいている会員の方々、是非例会・研修会にご参加ください。「無駄な時間をすごした…」という残念なことにならないよう、今後も役に立つ会を実施していく予定です。

(札幌西支部 前嶋 章宏)



北海道会会務動向

北海道会会務動向			
7月2日	中小企業支援委員会	8月2日	共済制度等推進委員会
7月3日	正副会長会	8月2日	秋季大学実行委員会
7月4日	FX4クラウドプレミアムセミナー	8月6日	MIS推進プロジェクト会議
7月5日	東北会との情報交換会	8月7日	リスクマネジメント制度推進委員会 正副委員長会議
7月8日	応報委員会	8月8日	正副会長会
7月9日	巡回監査レベルアップ講座	8月8日	監事監査
7月16日	秋季大学実行委員会	8月9日	巡回監査レベルアップ講座
7月17日	巡回監査士補研修	8月22日	書面添付推進委員会
7月18日	巡回監査士補研修	8月22日	巡回監査士補研修
7月19日	企業防衛制度推進委員長会議	8月22日	巡回監査士補研修
7月19日	企業防衛支部推進の会友の会代表者 幹事会	8月27日	理事会
7月23日	システム委員会	8月28日	広報編集会議
7月29日	理事会	8月30日	巡回監査・事務所経営委員会
7月29日	NMS委員会	9月4日	秋季大学実行委員会
7月29日	研修所役員会	9月5日	巡回監査レベルアップ講座
7月30日	リスクマネジメント制度推進委員会 正副委員長会議	9月10日	MIS推進プロジェクト会議
7月30日	リスクマネジメント制度推進委員会	9月11日	広報委員会

TKC経営支援セミナー2019開催事務所一覧表

(支部、開催日順)				
No.	事務所名	所長名 (敬称略)	支部	開催日
1	宮下直樹税理士事務所	宮下 直樹	札幌東	8月30日
2	寺田勉税理士事務所	寺田 勉	札幌東	9月3日
3	市川会計事務所	市川 善明	札幌東	9月3日
4	山美幹生税理士事務所	山美 幹生	札幌東	9月4日
5	税理士法人本間会計事務所	本間 貴久	札幌東	9月5日
6	税理士法人加藤会計事務所	加藤恵一郎	札幌東	9月6日
7	岩本敏美税理士事務所	岩本 敏美	札幌東	9月11日
8	税理士岩崎事務所	岩崎 公治	札幌東	9月20日
9	税理士法人NS会計中川・佐々木事務所	中川 一俊	札幌東	9月27日
10	清宮純税理士事務所	清宮 純	札幌東	11月7日
11	税理士法人田中会計事務所	田中 裕之	札幌西	11月11日
12	税理士法人エルムパートナーズ	坂本 和繁	空知	9月5日
13	税理士法人ひまわり	山田 和訓	空知	9月5日
14	金谷博光税理士事務所	金谷 博光	旭川	8月21日
15	税理士法人薄井会計	薄井タカ子	旭川	8月29日
16	税理士法人北都会計	渡辺 祐吉	旭川	9月11日
17	砂原政広税理士事務所	砂原 政広	帯広	9月5日
18	税理士法人トップマネジメント	甲賀 伸彦	釧路	9月10日
19	湯谷和彦税理士事務所	湯谷 和彦	苫小牧	9月13日



空知支部
八幡 吉昭
Yoshiaki Yahata

たきます。

建築の際、2階の寝室と子供部屋のフローリングを自分で施工したいと建築会社さんに無理を言って了承してもらいました。DIYに興味があったのと、建築費を抑えたかったのと、子供に「この部屋はお父さんが作った」と自慢したかったからです。

使用した材料は無垢フローリング、針葉樹は温かみがあり冷え性にいいだろうということで、寝室は杉、子供部屋はヒノキにしました。ネットで注文したのですが、自宅配送かと思いきや運送会社止めになると発送後に連絡があり結局美唄まで取りに行くことに。自分の車に20数本の長尺ダンボールを何とか積み込み作業に入ります。

まず、寝室から手をかけましたが、意気揚々と貼ろうとすると大工さんが「割り付けた方がいいよ」とありがたいアドバイス。下準備などの作業が苦手な性格ですが、部屋の中央を出し、そこから板の幅に沿って床に線を引いていきます。割り付けが終わったら、一番端の材料を割り付けで算出した幅に切断して仮組を行います。フローリングの

端には凹凸があり、それを合わせていくことにより組立てます。一番端とその次の列の仮組が終わったら、一度ばらして床用ボンドとビスで固定します。この時木材と木材の間に微妙にスキマを開けないといけなくて、家にあった単語帳を一枚ずつはさんで、当て木をして金槌で調整します。家の引渡しまでに作業が終わるよう、仕事が終わってから夜な夜な建築中の家に入り込み作業を行いました。怖いのでラジオを持参し、腰にサポーター、ひざ当てを付けて。かなり時間がかかり体も痛くなりましたが、達成感はひとしおでした。子供部屋は家の引渡しの後に、子供に邪魔されながらも行き、慣れたのか寝室より手際よく綺麗にできました。

杉は柔らかく足ざわりが良いのですが、空のチェストのキャスターを引いただけで跡が残るほど傷つきやすい木材です。ヒノキは香りが良いのですが、反りや曲りが多くて相性のいい木材を見つけるため何度も仮組をしないといけなかったのが大変でした。このために買った丸のこと電動ドライバーを使って次は何を作ろうかと思案中です。



令和元年 書面添付実践件数(令和元年8月末日現在)

列	支部名	会員氏名 【敬称略】	令和元年実績		
			1~7月	8月	合計
1	札幌東支部	五十嵐 勝 義	71	9	80
2		市 川 善 明	29	3	32
3		井 上 晋 一	0	0	0
4		岩 田 圭 史	6	0	6
5		岩 本 敏 美	18	3	21
6		大 林 慎 一	4	0	4
7		小田川 繁	5	0	5
8		梶 原 宏	3	1	4
9		加 藤 恵一郎	168	17	185
10		金 子 雅 行	5	0	5
11		金 坂 和 正	9	3	12
12		川 股 修 二	91	12	103
13		小 平 康 夫	29	5	34
14		斎 藤 雅 昭	8	1	9
15		坂 本 文 彦	7	0	7
16		佐々木 忠 則	171	14	185
17		佐々木 俊 幸	4	2	6
18		佐々木 幸 徳	30	3	33
19		佐 藤 俊 一	7	2	9
20		佐 藤 伸 泰	59	4	63
21		下 坂 登	5	0	5
22		清 宮 純	55	8	63
23		高 野 真 人	5	2	7
24		田 中 慎 也	3	0	3
25		千 葉 寛 樹	67	4	71
26		塚 田 修 治	48	8	56
27		出 口 秀 樹	41	3	44
28		寺 田 勉	62	1	63
29		中 川 一 俊	49	3	52
30		中 川 信 喜	42	4	46
31		中 田 浩 貴	7	4	11
32		名 越 隆 雄	1	2	3
33		原 幸四郎	57	2	59
34		藤 崎 登喜雄	0	0	0
35		藤 田 時 人	51	6	57
36		藤 本 康 男	8	1	9
37		本 間 貴 久	88	12	100
38		本 間 崇	2	1	3
39		丸 山 昭 一	17	2	19
40		南 優 香	19	3	22

列	支部名	会員氏名 【敬称略】	令和元年実績		
			1~7月	8月	合計
41	札幌東支部	宮 下 直 樹	62	10	72
42		森 下 浩	16	1	17
43		山 美 幹 生	29	3	32
44		横 山 知 明	0	0	0
45		吉 川 直 宏	3	0	3
46		米 澤 篤 志	9	3	12
47	札幌西支部	阿 部 真 澄	16	0	16
48		池 脇 昭 二	68	3	71
49		石 川 透	0	0	0
50		國 分 敬 祐	2	1	3
51		伊 東 幹 世	0	0	0
52		上 原 貢	9	2	11
53		遠 藤 成 紀	138	13	151
54		大 沼 宏	6	0	6
55		岡 崎 克 明	0	0	0
56		岡 崎 正 毅	8	1	9
57		岡 村 圭 介	0	0	0
58		小 川 裕 也	13	0	13
59		川 端 忠 範	9	0	9
60		桑 畑 典 義	0	0	0
61		小 中 昌 幸	24	5	29
62		近 藤 勝 美	3	0	3
63		杉 村 弘 幸	6	2	8
64		鈴 江 誠	26	1	27
65		高 野 一 夫	0	0	0
66		竹 中 正 美	28	2	30
67		田 中 裕 之	86	10	96
68		藤 堂 愛 子	2	0	2
69		西野尾 嘉 拓	0	0	0
70		八 森 恵 一	1	1	2
71		平 田 清 悦	23	1	24
72		堀 内 鶴次郎	21	0	21
73		三 上 香 織	0	0	0
74		宮 崎 知 行	10	2	12
75		村 西 逸 郎	1	0	1
0		茂 木 賢 治	0	0	0
77		森 下 敏 美	12	0	12
78		八 島 依 子	12	1	13
79		山 崎 瑞 枝	0	0	0
80		山 田 めぐみ	4	0	4

令和元年 書面添付実践件数(令和元年8月末日現在)

列	支部名	会員氏名 【敬称略】	令和元年実績		
			1~7月	8月	合計
81	札幌西支部	山 谷 謙 太	124	16	140
82	小樽支部	足 立 竹 秀	4	2	6
83		澤 田 忠 宏	37	6	43
84		西 正 則	4	0	4
85	函館支部	奥 山 昌 弘	13	2	15
86		鎌 田 直 善	33	2	35
87		北 川 勝 弘	19	2	21
88		後 閑 慶 子	4	1	5
89		千 田 浩 文	5	0	5
90		西 谷 裕 幸	3	0	3
91		蛭子井 眞 市	24	7	31
92		細 川 拡 厚	24	2	26
93		松 山 高 治	16	2	18
94		大 林 強	0	0	0
95	空知支部	木 村 聡	49	5	54
96		斎 藤 恵美子	37	3	40
97		坂 本 和 繁	112	6	118
98		鳴 海 敏 郎	0	0	0
99		八 幡 吉 宣	19	0	19
100		山 田 和 訓	34	5	39
101	旭川支部	青 柳 順 也	4	0	4
102		薄 井 タカ子	17	2	19
103		尾 田 利 雄	45	5	50
104		加 藤 一 博	0	0	0
105		金 谷 博 光	82	7	89
106		熊 谷 益 夫	0	0	0
107		小 島 拓 也	1	1	2
108		坂 本 英 志	0	0	0
109		佐 藤 弘 道	1	0	1
110		高 橋 慎 吾	50	9	59
111		舟 橋 馨	4	0	4
112		渡 辺 祐 吉	44	6	50
113	稚内支部	蝦 名 朗 太	2	0	2
114		田 村 栄 章	24	1	25
115		松 井 静 夫	11	0	11
116	北見支部	伊 東 隆 志	0	2	2
117		井 山 等	11	1	12
118		菅 原 雅 之	3	0	3
119		中 島 茂 幸	2	0	2
120		南 都 正 弘	2	0	2

列	支部名	会員氏名 【敬称略】	令和元年実績		
			1~7月	8月	合計
121	北見支部	渡 邊 直 喜	1	0	1
122	帯広支部	井 上 理	11	0	11
123		河 合 敏	100	7	107
124		梅 田 勇	81	9	90
125		白 岩 征 之	69	14	83
126		砂 原 政 広	63	2	65
127		谷 本 倍 規	86	12	98
128		竹 川 博 之	30	5	35
129		東 城 敬 貴	28	2	30
130	釧路支部	中 井 宏	88	11	99
131		干 場 慎 也	4	1	5
132		松 田 孝 志	4	1	5
133		甲 賀 伸 彦	111	3	114
134	苫小牧支部	高 津 直 人	0	0	0
135		近 藤 康 範	23	1	24
136		鈴 木 圭 介	38	2	40
137	苫小牧支部	猪 股 冬 樹	13	1	14
138		駒 井 桂 伺	25	4	29
139		佐 藤 俊 生	12	4	16
140		柴 山 徳 雄	8	2	10
141		鈴 木 啓 一	1	0	1
142		加 藤 知 子	0	0	0
143		湯 谷 和 彦	53	7	60
144		小 林 史 郎	0	0	0

※公表に同意をいただいた会員のみ掲載しています。
※掲載は、随時TKC北海道会事務局にて受け付けています。
※書面添付実践件数は、TKC全国会の選考基準に基づいた件数です。
※実績は法人・個人合算しています。

33の2①
TKC 北海道会

TKC全国会 第3ステージ

「TKCブランドで社会を変える」ための運動方針

1.「TKC方式の書面添付」の推進
2.「TKCモニタリング情報サービス」の推進
3.「TKC方式の自計化」の推進

スープカレーは本懐、そこに萌えんとは、君

第18回 これは、高架下に何らかのごちそうが存在する事象です。



あ〜、ツイツイツイ!この記事を書いているのは夏真っ盛り、汗が苦手なワタに厳しい暑さです。

それ以上につらいのは…京都アニメーションの放火事件。数え切れないほどある日本のアニメーション制作会社の中で、文化的財産ともいえるべき多くの作品を作り出している会社です。

その魅力は、美しい絵や人の動きの自然で繊細な描写。日常の空気がアニメーションで伝わります。「涼宮ハルヒの憂鬱」「けいおん!」が特に代表的な作品ですが、いわゆる「萌えアニメ」に抵抗ある方には「聲の形」をおすすめします。きれいな映像や響く音づかいで、障がいやいじめを描く作品です。亡くなられた方のご冥福と、けがをされた方の一日も早い回復をお祈りいたします。

さて、今回紹介するのは「スープカレー 藍色」

店名もメニューにも日本古来の「色」を名付けたこのカレーは、色彩豊かな野菜など、具材が豪

華に盛り付けられた非常に美しい一皿です。もし京都アニメーションが映像化したら、なおあざやかに描かれるのが目に浮かびます。しかも、そのままおいしい素材をそれぞれ調理し、さらにおいしく仕上げています。スープはわかりやすいおいしさに、さりげないスパイスの一癖。店内はおしゃれで家族や子供連れにも優しい店舗です。特におすすめのメニューは…全部です(汗)。

実はこのお店は行きづらい「隠れ家」な立地。運転が苦手な方向音痴の筆者は足が遠のいていました。札幌方面から行くコツは、脇道を見つけたらすぐ降り、ゆっくりさがすこと。

幾多の困難を乗り越えて、美しいごちそうをめざして冒険してください。

「だって、その方が断然面白いじゃないの!」

「やれやれ」

(札幌西支部 前嶋 章宏)



伽羅色(きょういろ):鶏せせりと木の子、辛さ3.5番にトッピングで漬け炙りヤングコーン



外観



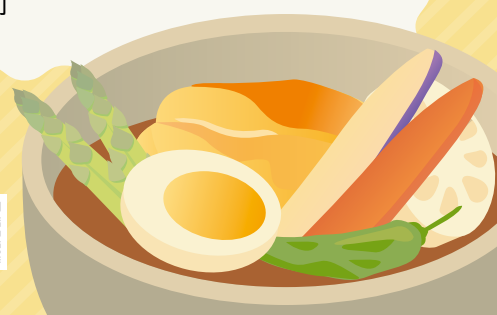
目印

今回のカレー

スープカレー 藍色 / 福住

<https://www.aiirocurry.com>

<https://www.facebook.com/スープカレー-藍色-1897036470525943>



盛岡で元気にやっています!

TKC盛岡センター センター長 森井 俊輔

北海道会の会員の皆様、職員の皆様、大変ご無沙汰しております。盛岡センターへの異動の辞令を受けたのはつい先日とっておりましたが、あっという間に3年が経ちました。今年、私もいよいよ40歳を迎えましたが、いまだに惑ってばかりいる未熟な自分を反省しながら日々を過ごしています。

北海道の次に面積の大きな都府県はどこかご存じでしょうか?お察しのとおり岩手県で、京都府、大阪府、兵庫県を合わせた面積よりも大きい県です。本州で最も寒い都市も盛岡市だそうで、氷点下35度という本州における最低気温のレコードを持っています。冬は雪こそ少ないものの、気温が低いため道路は一面アイスバーンになることもあり、住居の窓は北海道と同様に二重サッシです。食は冷麺、じゃじゃ麺、わんこそばの三大麺が有名で、わんこそばは159杯も食べました。観光は中尊寺金色堂を擁する世界遺産「平泉」があるほか、龍泉洞や猊鼻

溪、北海道でも牛乳等の商品として目にする小岩井農場などがあります。私はこの3年間で岩手県のほとんどの観光地を見に行きました。転勤は大変なこともありますが、各地で様々な経験ができるのも醍醐味だと思っています。

東北会、岩手県支部で今最も力を入れて取り組んでいるのは、やはりTKCモニタリング情報サービス(MIS)の推進です。思い出すのは平成16年から始まった電子申告です。本格的な普及までは6~7年を要したと記憶していますが、会員のご尽力の結果、電子申告は今や欠かせないインフラになりました。次はMISです。盛岡センターでは隔月で開催しているMIS推進定例会議で会員とアイデアを共有し、社員全員でMISが普及した未来を想像しながらやりがいを持って会員事務所を支援しています。地域会の垣根を越え、力をあわせて12月末日目標「12万社24万件」をぜひ達成いたしましょう!



好事魔多し

札幌東支部
清宮 純
Jun Seimiya



私が税理士事務所を開業して足掛け45年になりました。早いものです。真面目に真剣に取り組んでいれば、今ごろはきっと8階建程の事務所になっていたかも知れません。そこが人生の隘路（あいろう）でありましょう。すべては自分自身の努力不足、能力不足に他なりません。

そんな今まで歩んできた税理士稼業の後悔と反省を踏まえて、これから成長するであります若き会員に対してエールを送りたいと思っております。

開業して約10年程、順調に関与先も増え、少しずつ職員も増えて来た、そんな30代後半ににわかには体調不良となり、原因も解らず4か月ほど治療をしておりました。その間にススキノにも繰り出すことなく精進しておりますと、何となく自然治癒いたしました。ところがそんな気の弱っている心の隙間に刀剣という不治の病に取りつかれてしまったのです。刀剣道楽も古希を過ぎる頃に少しずつ回復してまいりました。されどこの長年の道楽が、私の税理士稼業の成長を鈍化させた要因の一つであったと思っております。

この歳になり気づくことは、全力で与えられた本業に取り組むことが、いかに大切なことであるかを知りました。確かに今ごろ気が付いては手遅れの感がありますが、そこは人生100年の時代です。現状多少身体にガタがきておりますが、向こう10年80歳を超えるその日まで、一抹の不安を乗り越えて黄金時代を築きたいものと考えております。

最近、若気の至りの過ちも卒業いたしましたので、これからが本当の意味での邪念のない仙人のような運が付いてくるような気持ちがいたしてお

ります。いまだすっかりとは抜け切れてはおりませんが、刀剣の世界では、心だに誠の道に叶いなば祈らずとても神や守らん、という教えがあります。

税理士業界におきましては、私より先輩の税理士の方々がまだ多くおいでになりますので、その点私の年齢では幾分若輩ではありますが、私の少ない経験から長い人生には調子の良い時、悪い時、どちらも楽しく過ごす気持ちを忘れてはなりません。辛く苦しい時にはなかなか明るい気持ちにはなれませんが、そんな時にこそ笑って耐える必要があります。明けぬ夜はありません。

今思えば、私が駆け出しのころはあまり好きではなかった税理士稼業もいつしか素晴らしい仕事であると思うようになりました。会員 みなさんには回り道することなく、真っ直ぐな道を歩んでいただきたいものところより願っております。そしてどうぞ委員会に積極的に参加してください。親しき仲間に出会えます。私も近藤康範という悪友に巡り会えました。今は知り得たことに感謝しております。

振り返って以下のエールをお送りいたします。
1に横道の趣味にそれることなく本業を一生懸命に取り組むこと。2に酒も付き合いもほどほどに、常に体調に留意して健康であれ。3に世のため人のためすべてのことに真摯に、所長たる自覚を持って行動すべし。以上3点は難しいとはいえ、心して守ることができれば、必ずや素晴らしい人生を歩むことができます。輝かしい未来があなたを待っております。そんな気持ちをこめて、皆さんの今後の健闘を祈念しております。

帰ってきた

けんたの業務日誌

札幌西支部 山谷 謙太

第14回



8月20日（火）北央信用組合さんとの覚書締結式に参加させていただきました。TKC北海道会としては、モニタリング情報サービスをアピールしてきたわけですが、実際は全部の会員は実践してないし、実践していても一部の顧問先だけだったという実態なわけで。

また、巡回監査をしているから決算書

の信頼性が高いとアピールするわけですが、毎月してない関与先も少なくはないわけで。

執行部の一員としてアピールしていいものかどうか困ってしまいました。

「情けないじゃないか！父さん近頃本当に情けない！僕がここを出たいのはそんな父さん見たくないからさ！」

『北の国から'87初恋』より





活動予定カレンダー

TKC SCHEDULE

令和元年10月			令和元年11月			令和元年12月		
日	曜	活動予定	日	曜	活動予定	日	曜	活動予定
1	火		1	金		1	日	
2	水	巡回監査士試験対策研修会	2	土		2	月	
3	木	各委員会	3	日	文化の日	3	火	
4	金	秋季大学	4	月	振替休日	4	水	正副会長会 システム委員会
5	土	秋季大学親睦ゴルフ	5	火	リスクマネジメント制度推進委員会	5	木	巡回監査レベルアップ講座
6	日		6	水	TKC巡回監査士試験	6	金	システム委員会継続MAS研修会
7	月		7	木	共済制度等推進委員会	7	土	
8	火	札幌東支部例会	8	金		8	日	
9	水	正副会長会 書面添付シンポジウム	9	土		9	月	
10	木	巡回監査レベルアップ講座	10	日		10	火	
11	金		11	月		11	水	
12	土		12	火		12	木	
13	日		13	水	TKC巡回監査士試験	13	金	
14	月	体育の日	14	木	ニューメンバーズフォーラム（浜松市）	14	土	
15	火	巡回監査士補研修会 税務情報システム研修会（帯広市）	15	金	ニューメンバーズフォーラム（浜松市）	15	日	
16	水	巡回監査士補研修会 サクセス2018操作研修会（札幌市）（帯広市）	16	土		16	月	
17	木		17	日		17	火	
18	金		18	月		18	水	
19	土		19	火	巡回監査レベルアップ講座	19	木	北海道会理事会
20	日		20	水	正副会長会	20	金	
21	月		21	木	大和ハウス視察旅行	21	土	
22	火	即位礼正殿の儀	22	金	大和ハウス視察旅行	22	日	
23	水		23	土	勤労感謝の日	23	月	
24	木		24	日		24	火	
25	金		25	月		25	水	
26	土		26	火		26	木	
27	日		27	水		27	金	
28	月	巡回監査士補研修会	28	木	座禅研修	28	土	
29	火	巡回監査士補研修会	29	金	座禅研修 札幌東西支部忘年会	29	日	
30	水	北海道会理事会	30	土		30	月	
31	木					31	火	

※主な行事を掲載しています。日程が変更となることもありますので個別案内をご確認ください。

会員動向

TKC北海道会 会員数（2019.9.1現在）

支部名	会員数（7/1）	入会（7/1以降）	退会（7/1以降）	転入（7/1以降）	転出（7/1以降）	会員数（9/1）	（内、法人数）
札幌東支部	137	1	2	0	0	136	30
札幌西支部	122	2	3	0	0	121	34
小樽支部	13	0	0	0	0	13	3
函館支部	20	0	0	0	0	20	4
空知支部	15	0	0	0	0	15	4
旭川支部	41	0	0	0	0	41	11
稚内支部	6	0	0	0	0	6	1
北見支部	15	0	0	0	0	15	6
帯広支部	29	0	1	0	0	28	8
釧路支部	24	0	0	0	0	24	6
苫小牧支部	17	0	0	0	0	17	4
合計人数	439	3	6	0	0	436	111

編集後記

羊ヶ丘のふもとで〇〇を叫ぶー編集後記に代えてー

editor's note

これが発行される頃は、消費税10%&軽減税率カウントダウン。ここに来て、あるディーラーが「社長!消費税が上がる前にぜひ新車に買い替えませんか?」と。ご承知の事とは思いますが、事業者を相手にこの売り文句は成立しない場合が多い。多くの場合、事業者は課税事業者であって、消費税納付の原則的な仕組みは(仮受消費税)－(仮払消費税)＝(納付税額)である。だから10%の時に買えば、その分納付税額が少なくなる。この仕組み自体がディーラーどころか社長自身さえも知らない。だから、「そうか!じゃ上がる前に買おうか」などという結論になってしまう。何度となくこの仕組みを説明してきたような気がするが、通じているだろうか?ただ、免税事業者と簡易課税を選択している事業者は話が変わる。両者にとっては総額が少ないほうがいいに決まっている。あっ！自分は簡易課税か。車買おうかしら。先立つものがない。

※ ※ ※

全国役員大会の会場で、「かいほう」のコラム・棚おろし評でおなじみだった小中圭三先生の訃報を知った。寝耳に水。その時、最終校正中だった231号は、「ちょっと体調が悪いから、今号はお休みする」とのことで、バトンタッチした宮下前委員長には、「1回あいさつに行ったら喜ぶよ」と言われていた数日後の出来事である。毎回、毎回バラエティに富んだ原稿を寄せていただいた。そんな中、219号棚おろし評65では、「広報ってなに!新委員長に期待するもの」の中に、……執行部の一方的な伝達の場になりそうである……私ならこれに会員の声を集めたものの発信を期待したい……と、「かいほう」に寄せる想いが綴られていた。「こんな人が、原稿を寄せている」「しばらく会っていないけど、何か元気にやっついそう」そんなことをこの「かいほう」で発信できたらということで2年間、広報委員長を務めさせていただきたいと思います。それでよろしいでしょうか、小中先生。

（広報委員長 坂本 文彦）